

国民生活基礎調査【貯蓄票】

(平成16年7月15日調査)

厚生労働省



指定統計第116号
国民生活基礎統計

調査員が記入

地区番号					単位区番号			世帯番号		
------	--	--	--	--	-------	--	--	------	--	--

質問1 あなたの世帯に以下に掲げる貯蓄はありますか(平成16年6月末日現在)。
あてはまる番号に○をつけてください。

(1) 郵便局、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金(預金)(通常貯金・普通預金、定額・定期貯金(預金)、積立貯金(預金)、当座預金等)	1 有	2 無
(2) 生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険(郵便局の保険商品・年金型商品)のこれまでに払い込んだ保険料(掛け捨ての保険は除きます) 【計算例】・月々の払込み額×12(か月)×これまでに払込んだ年数 ・年間の払込み額×これまでに払込んだ年数	1 有	2 無
(3) 株式、株式投資信託、債券、公社債投資信託、金銭信託・貸付信託(株式等は6月末日の時価、債券等は額面で計算)	1 有	2 無
(4) その他の預貯金(財形貯蓄、社内預金等)	1 有	2 無

(1)~(4)のいずれかが「有」の世帯のみ右欄に合計金額を記入してください。

万円

質問2 あなたの世帯の貯蓄現在高は昨年(平成15年6月末日)と比べて変わりましたか。
あてはまる番号に○をつけてください。

1 増えた
2 変わらない
3 減った

→ 減少額 万円

→ その理由を○で囲んでください(あてはまる番号すべてに○)。

- 1 日常の生活費への支出
- 2 土地・住宅の購入費
- 3 入学金、結婚費用、旅行等の一時的な支出
- 4 株式等の評価額の減少
- 5 その他

質問3 あなたの世帯に土地・家屋の購入、耐久消費財の購入、教育資金等の生活のために必要な資金の借入金がありますか(平成16年6月末日現在)。
あてはまる番号に○をつけてください。

1 借入金あり 2 借入金なし

↓

1に○をつけた方は、借入金の合計金額について、記入してください。

万円

ご協力ありがとうございました。